

## 猛暑お見舞い申し上げます

### 能登 いまい農場だより 8月号

お買い上げいただきありがとうございます。  
連日の猛暑で少々、ばて気味です。熱中症に気を付けて、水分を取り、よく食べて、休憩しながら仕事しています。皆様、いかがお過ごしですか

#### ■田んぼの水管理できりきり舞い、雨よ、降ってくれ！

能登地方は、先月5日から6日にかけて相当量の雨が降りましたが、例年より10日ぐらい早い梅雨明け。それ以降全然降っていません。いつもとは逆送した台風12号に期待したのですが、蝉のシヨンベンみたいに終わってしまいました。おまけに連日30度Cを超える猛暑で、田んぼはカラカラ、穂の出始めの田、穂揃いの田もあり、最後の仕上げの重要な時期でもあります。山からの自然水が少なくなったのと、2基ある地下水の揚水ポンプの内、1台のポンプの揚水力が低下し、あわてて、区長という立場で、町役場の農林課に乗り込み、町、県所有のそれぞれの消雪ポンプの水を水田に使用させてもらうよう陳情しました。

ため池の水も、もう無くなる8月に入り、許可があり、消雪ポンプの稼働で一息ついていきます。消雪ポンプを使用するに当たり、道路上のバルブ1個1個を調節し、水が飛び跳ねて通行人の妨げにならないようにするのも、ひと仕事でした。

現在の所、昼間の温度も高く、夜温も高いです。早生種では傾穂期を迎えているため、米の乳白粒の発生が多いのでは？と危惧されています。中手種のコシヒカリでは出穂期を迎えており、これからの天候で変わる可能性があります。また、高温の夏ほど米の斑点米の原因になるカメ虫の活動が活発なので要注意です。

#### ■田んぼの生きもの調査



7月22日、高温の中、たんぼの生きもの調査を実施しました。  
久江川での定置網での調査と、タモ網による調査、田んぼ周辺のタモによる調査です。集落の親子数組など、30人ぐらいで実施しました。ガムシ、アカハライモリ、オオコオイムシ、モクズガニ、ウキゴリ、タモロコ、オイカワ、トノサマガエルなどを採取し、それぞれについて講師の先生より説明を受けました。

裏面に続く

## ■町祭 織り姫・夏物語

7月28日(土)午後半日ですが、中能登町の町祭「織り姫・夏物語」が開催されました。川中美幸と、作曲家、歌手でもある弦哲也さんをメインゲストに迎え、ほかには、にゃんこスターなど、参集者は3~4千人は優に超えていた感じでした。各種の出店が軒をならべ、当集落からは青・壮年会とも相談し集落の神輿をトラックで運搬し展示しました。大人10人ぐらい集まらないと運搬も出来ないのでは人集めで、心配しましたが、若い人の協力で何とか搬出、展示でき、ほっとしました。町内には42集落あるのですが、10集落の神輿が集まりました。獅子舞を披露する区もあり、区長としての私の役割は、神輿の運搬、展示での監視みたいなもので、朝から晩の10時頃まで立合、すこし疲れましたが、楽しめた1日でもありました。

## ■JAS有機監査

7月31日、県から、2人の監査官が訪れました。まずは、書類監査、申請どおり栽培されているか、伝票、帳簿類の監査、JASシールの使用保管状況。作業場に移動して、米の保管状況の確認、申請書通りか農機具の保有状況を確認。ほ場の確認として、緩衝地帯・浄化水田が申請通り設けられているかなどを監査してもらいました。無事終わりましたが、正式には後ほど、書面にて通達されます。

## ■全日本通訳案内士連盟の研修

8月2日、日本各地から集まった通訳の人たち45名が、当農場を訪れました。日本を訪れた外国人に通訳をするとき、お米について質問を受けることが多いという。

米づくりの経験がないというので、有機米等について話した後、少し移動、昼食は、古民家で炊飯した有機米と普通栽培のお米の試食会です。自分達でおにぎりを握り食べていただきました。

## ■<sup>みおや</sup>御祖の忠魂碑

8月5日(日)早朝、御祖地区の区長6人で旧御祖小学校を見下ろす高台に建つ、忠魂碑の掃除と、ろうそく・線香・花を添え、お参りをしました。昭和28年に建立されているのですが、小学生の頃は、大きな石碑だと思っていたくらいで、改めて見直すと、すごく大きくて立派な石で建造されていました。3年ぐらい前まで戦争の遺族会が掃除とお参りをされていたのですが、ご高齢になられ、参加者が少なくなり、区長会に委嘱されたということでした。

戦没者をはじめ、諸先輩の苦勞のおかげで、今日の平和が保たれていることを胸に刻み、手を合わせてきました。